

学校教育目標 : 勤労、自学、責任  
: 心豊かで、心身ともにたくましく、主体的に行動できる生徒の育成

# 西中の風



令和6年度  
第20号  
R6.12.9

長崎市立西浦上中学校  
校長 原田 憲和

## ホームページの「学校生活」から紹介します！

### 社会科 下釜先生の研究授業

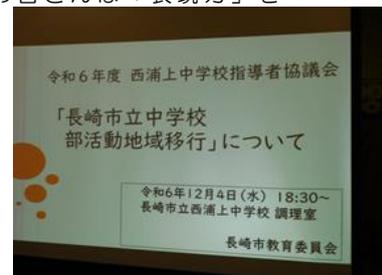
本校の下釜先生が市中学校社会科研究部会（歴史的分野）の代表として研究授業を行いました。単元「開国と近代日本の歩み」、本時の学習課題は「イギリスはなぜ中国とインドを侵略したのか?」でした。2組の皆さんは、班の中で、一人一人がしっかりと考えた後、自分の意見を述べていました。テーマは、「自分の考えを根拠を持って表現すること」です。そのために、PREP法という、結論→理由→具体例→結論の話し方を授業に取り入れています。研究授業だけでなく、日頃の授業でも、自分の考えを表現し、相手に伝える場面が多く見られることを期待しています。先生には「授業の腕」を、生徒の皆さんは「表現力」をさらに磨いてください！下釜先生、2組の生徒の皆さん、おつかれさまでした。



### 部活動の地域移行

教育委員会の先生方より、休日の地域移行について、年度ごとの具体的な進め方、地域クラブ活動の運営として、指導者、活動場所、活動中のけが、事故等の対応などをスライドを用いて丁寧な説明がありました。後半は、本校からの質問について回答をいただき、質疑応答として10名の保護者の皆さんや職員から質問がありました。とても有意義な会になりました。

夕方のお忙しい時間にも関わらず、各部活動の部長さん、副部長さんをはじめ部活動サポーターの皆さん、先生方、参加していただきありがとうございました。また、長崎市教育委員会の三谷先生と森田先生には、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



### 長崎新聞 ジュニア俳壇

本校 3年国語科の学習の中で俳句をつくり、長崎新聞社へ投稿しました。ジュニア俳壇で【秀逸】として伊藤さん、【佳作】として上林さん、桑野さん、山下さん、吉野さん、岡本さん、平野さん、山田さんの7名が掲載されました。

【秀逸】曇天をつらぬいて跳べ雨蛙 伊藤さん

講評：梅雨のうっとおしさを吹き飛ばす愉快な句。

【佳作】雨まとい銀に輝く夏の傘 上林さん

天位や空からしっば笑い声 桑野さん

蜘蛛の巣にふりゆく雨の網渡り 山下さん

催涙雨切ない今年の逢瀬の日 吉野さん

赤い傘独り歩く翠雨かな 岡本さん

ほまち雨軒下借りて虹観賞 平野さん

花畑ひとときは輝く雨上がり 山田さん

中学生ならではの感性が光ります！ 指導していただいた江口先生、おつかれさまでした。

(長崎新聞社 情報技術本部に掲載の許可をいただいています。)



4月からのホームページへの訪問者が1万人を達成しました！ ありがとうございました！